



掲載団体・内容

つながるコラム 1面
 コラボで 2面
 ねりまこども食堂パントリー ... 3面
 助成金情報 2・3面
 お知らせ 4面

つながるコラム

NPO 自然工房めばえ
 第1回 海野 まさきさん「私からめばえへ」

「つながるコラム」では、地域で活動されている方の想いや感じていることなどを紹介していきます。今回はNPO 法人自然工房めばえのスタッフ3名による連載です。1回目は、海野まさきさんです。

海野 まさき (うんのまさき) さん



NPO 法人自然工房めばえ理事長。2012年にNPO 法人自然工房めばえを設立。園芸をツールとした地域福祉やまちづくりのコーディネーターとして活動している。

私の園芸と福祉に関わる原点は、生まれてからずっと一緒だった祖母康子(99歳)との半世紀に渡る「みどりある暮らし」にあります。私が生まれ育った練馬区関町の家には、おばあちゃんが丹精込めて手入れしたみどり豊かな庭がありました。その庭は開放されており、ご近所の方々がいっつも集まっていたことを覚えています。

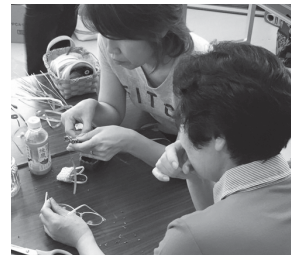
私はいわゆるおばあちゃん子で、幼稚園の送り迎えはもちろん、おばあちゃんが通っていた神代植物公園(調布市)の植物愛好会にも付いていくほど。小学校6年間の夏の自由研究は山歩きと植物標本(押し花)作りでした。植物や自然に触れ



幼稚園の入園式前、おばあちゃんと一緒に庭で記念撮影

合うことで人に癒しの効果を与えるという「園芸療法」。幼少期のおばあちゃまとの暮らしそのものが、私にとっての「園芸療法」だったので。学校を卒業後、花市場仲卸の仕事を経て、結婚、子育てを経験。乳飲み子を育てる中、

母の更年期障害や主人の脳手術の後遺症によるうつ病発症など様々なことが起こりました。鬱積する毎日に埋もれてはいけないと思い、興味があった「園芸療法」を勉強し、園芸療法士として社会復



宮城県石巻の復興住宅集会所にてラベンダーバンドルズ作り

帰をしました。横浜市緑区にある特別養護老人ホームでの5年間は、たくさんの方々を支えられて経験を積みましたが、仲間を増やすまでには至りませんでした。

そんな折、東日本大震災が発生。知り合いに頼まれ、宮城県石巻の仮設住宅で園芸療法レクリエーションを行いました。全てが手探りの中、東京からの仲間や現地で出会った活動者と助け合いながら、被災された方に少しでも安らいでほしいと、安心安全な心地よい空間づくりを行いました。この経験で相手に合わせる大切さを学び、人と共有共感することで思いが広がることに気付きました。

私の幼少期のおばあちゃまとの「みどりある暮らし」と数々の貴重な経験から、今の『めばえ』の幅広い活動に広がっていったと思います。

第2回は橋本ゆうこさん「めばえと私」です。

地域活動に関する相談を受け付けています

■ 区民協働交流センターの窓口では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。

受付時間：9時～22時
 年中無休(12/29～1/3を除く)

【事前予約が必要な相談内容】

- ① NPO法人の立ち上げ、運営等に関すること
- ② 会計・税務に関すること

専門の相談員や税理士が対応しますので、事前に電話でのご予約をお願いします。

相談希望は区民協働交流センターへ(4面参照)

練馬でリアルなママ友を探すマッチングサイト

コラボで



代表の灰谷郁恵さん

練馬の子育てママをサポートするため、『コラボで』を設立した灰谷さん。2019年4月、同じ地域に住むママ友を探す「ママ友マッチング練馬」というサイトを立ち上げました。

灰谷さんは妊娠を機に練馬区に引っ越してきて、2018年に第1子を出産。初めての土地で慣れない育児に苦闘する毎日でした。ある日、児童館で他のママと子育ての話をしていると気持ちが楽になっていることに気付き、ママ友のありがたみを強く実感したそうです。この思いは自分だけではないはず…と考えたのが、マッチン



サイトを通じて協力してくれるママ友とも出会えました!

グサイトのアイデア。もともとウェブ制作やディレクションの仕事をしていたため、その強みを生かし、自身で制作を手がけました。

「こだわったのは、地域密着の“会えるママ友”。サイトでの出会いをきっかけに、リアルな友達ができたらいいなと思って。1人では参加しにくい子育てイベントや児童館も、ママ友と一緒に行きやすいですから」と、灰谷さん。

区内のカフェやキッズスペースにチラシを置いてもらったり、子育て系サイトに広告を出したり。サイトを通じて知り合ったママ友の協力を得ながら、周知にも努めました。サイトの登録や利用は無料で、退会も自由。その手軽さからか、現在、登録者は100名を超えているそうです。

「安心して利用いただくために、サイトの登録には管理者の承認を必須にしています。承認後にお子さんの性別や年齢、お住まいのエリアを入力。条件を絞ってママ友を探すこともできます」

そんな中、一部の利用者のニーズに変化が…。サイトの運営と育児を両立する灰谷さんの姿を見



「ママ友マッチング練馬」のチラシ

て、ママたちから「私も何かやりたい」という声が聞かれるようになったのです。そこで灰谷さんは協力できるママ友たちと在宅チームを組み、ウェブ制作や動画編集などの業務を請け負うことも始めました。現在は6つの企業と契約しているとのこと。

「子どもが小さいうちは育児やママ友探しが中心ですが、子どもの成長につれ、限られた時間の中でも何かやりたいという気持ちになる人も多いと思うんです。そのどちらも支援していきたいと考えようになりました」

ママたちのニーズに寄り添った『コラボで』の今後の活動に期待が高まりますね!

■ コラボで

代表：灰谷 郁恵
「ママ友マッチング練馬」
<https://iku-tomo.com/>



地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

■ **2021年度 重い病気を抱える子どもの学び支援活動助成**
重い病気により長期入院や長期療養をしている子どもの意欲を高め、学びに取り組む手助けとなる事業を対象とします。
【助成金額】 1件あたりの上限額：200万円
【応募期限】 2020年9月25日
【関連URL】
<https://benesse-kodomokikin.or.jp/subsidy/>
【問い合わせ】
(株) グロップ内 ベネッセこども基金助成事務局
〒277-0831 千葉県柏市根戸206-3 北柏ビル2F
TEL : 04-7137-2570(月~金 10:00~17:00)
E-mail : kodomokikin@grop.co.jp

■ **“横寺敏夫 患者と家族の支援基金” 助成募集**
療養中の患者さんやご家族のサポートを積極的に行う団体および個人に対し、その活動を側面から支援して活動成果の助長奨励の一助とすることで、患者さんやご家族の不安や苦しみが少しでも減り、笑顔が増えることを目的とします。
【助成金額】 1件あたりの上限額：50万円
【応募期限】 2020年9月30日
【関連URL】 <https://kosuikyo.com/>
【問い合わせ】 公益財団法人公益推進協会
“横寺敏夫 患者と家族の支援基金” 担当：高野
TEL : 03-5425-4201(平日10時~18時)
E-mail : info@kosuikyo.com

食料の支援を通じて地域に笑顔を広げよう!

ねりまこども食堂パントリー



代表の金子よしえさん(前列中央)とボランティアの皆さん

2020年4月、新型コロナウイルスの感染拡大をきっかけに、「ねりまこども食堂パントリー」がオープンしました。パントリーとは、食品や日用品をストックする場所のこと。ひとり親や生活に困っている人たちに、無料で食料や日用品などを配布するのが目的です。

今から5年前、全国でも取り組みが早かった練馬区の中で、一番最初にこども食堂を始めた「ねりまこども食堂」。代表の金子さん

は、家庭の事情で満足いく食事がとれない子どもたちのため

に東本願寺真宗会館の部屋を借り、こども食堂を実施してきました。ところが、今年3月から食事の提供を自粛し、弁当の配布に切り替えざるを得ない状況に…。

そこで金子さんは、以前から構想を温めていたフードパントリー実現のため、拠点となる部屋を練馬区高松に借り上げて改装。生活に困っている人たちに広く知ってもらえるよう、福祉事務所や子ども家庭支援センター、民生委員などに働きかけました。

その甲斐あってか、6回目の実施となる取材日には、雨にもかかわらずリュックや保冷バッグを持った人たちが次々とやってきました。生活保護を受給している一人暮らしの男性、育ち盛り子ども4人を育てるシングルマザー

など、抱えている事情は様々。順番に中へ案内し、金子さんが話を聞いたり、ボランティアスタッフが顔馴染みのリピーターに声をかけたりしています。この日の



15名ほどいるボランティアスタッフがシフトを組んで対応します

利用は、車椅子の方への配達なども含め34世帯。

ラックやカウンターには地元企業や個人の寄付による米や食料品、野菜、消毒液やマスクなど

が並び、その中から必要な物を選んでもらいます。なんと、プロ野球選手の岩隈久志さんからは毎回お米が届くそうです。

「9月からは、生活保護や児童扶養手当を受けている世帯を登録制にして、本格的に運営していく予定です。食料の配布だけでなく、悩みや話を聞き、必要な時は専門家につなぐ役割も果たせればと考えています」と、金子さん。食品や物資の提供をいただける方は、ぜひご協力をお願いします!

■NPO法人ねりまこども食堂

代表：金子よしえ

TEL：070-1315-0141

場所：練馬区高松3-7-1-103



月2回開催しているパントリーは、たくさんの寄付のおかげ

■ソーシャル・ジャスティス基金第9回助成公募

『見逃されがちだが、大切な問題に対する取り組み』を対象としたアドボカシー(社会提案・政策提言)活動に助成します。

【助成金額】1件あたりの上限額：100万円

【応募期間】2020年9月5日～9月25日

【関連URL】<http://socialjustice.jp/p/2020fund/>

【問い合わせ】認定NPO法人まちぼっと ソーシャル・ジャスティス基金(SJF) TEL：03-5941-7948

E-mail：info@socialjustice.jp

■JASM研究部会補助金制度

一般社団法人日本社会福祉マネジメント学会(JASM)が、「社会福祉の質の向上」に資する研究を行うグループに対して助成します。

【助成金額】1件あたりの上限額：10万円

【応募期限】2020年9月30日

【関連URL】<https://jasm.info/form-study>

【問い合わせ】上記フォームよりお問い合わせください。

■アジア・市民交流助成(新型コロナウイルス対応 特別プログラム) 独立行政法人国際交流基金

新型コロナウイルスが全世界的に蔓延している状況の中でも、アジアにおける人々の交流基盤が損なわれることのないよう、ASEAN諸国を中心とするアジアとの国境を越えた人の移動を伴わない革新的な交流事業を企画・実施する日本国内の団体を対象に助成します。

【助成金額】1件あたりの上限額：200万円

【応募期限】2020年10月15日

【関連URL】<http://www.jpfa.go.jp/j/program/ac.html>

【問い合わせ】E-mail：jfac-grant-pp@jpfa.go.jp

広報力
アップ講座

「見せる! 魅せる!! チラシ・パネルの作り方」

受講者募集 します!

『読まれる』『読みやすい』チラシやパネルの作り方のコツを伝授します。

まったくの初心者の方も、今まで自己流で作成してきた方も、論理的かつ実践的なテクニック満載のこの講座で、ステップアップを目指しませんか?

【日時】10月28日(水) 13:30~16:30

【会場】ココネリ3階 Coconeriホール

【定員】30名

【講師】デザイナー 大工原 潤氏
(前さいたまNPOセンター理事)

【対象】練馬区内在住・在勤、
または練馬区内で地域活動を行いたい方など

【内容】・効果的なチラシ・パンフレットの作り方
・目を引くパネルとは
・広報物の著作権・肖像権について注意したいこと

【申込】10月14日(水)まで。窓口・メール・電話等にて

※本講座では保育のご利用が可能です。(定員あり)



【問合せ・申込先】

練馬区立区民協働交流センター

TEL: 03-6757-2025 FAX: 03-6757-2026

メール: KYODOSUISHIN02@city.nerima.tokyo.jp

練馬区社会福祉協議会

令和3年度 助成事業説明会を開催します

(令和2年度申請・令和3年度使用)

練馬区社会福祉協議会では、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動募金を原資として、社会福祉事業活動に対して助成を行っています。申請を希望される方は説明会にご参加ください(要予約)。

【日時】① 9月7日(月) 13:30~15:00 (申込締切9月1日)

② 9月25日(金) 18:00~19:30 (申込締切9月15日)

※両日とも説明内容は同じです。

【場所】練馬区役所 本庁舎20階 交流会場(練馬区豊玉北6-12-1)

【内容】助成事業および申請方法の説明、助成団体からの活動報告等

【参加費】無料

【その他】参加者は1団体お1人をお願いします。

【問合せ・申込先】社会福祉法人練馬区社会福祉協議会 助成事業担当

TEL: 03-3992-5600 FAX: 03-3994-1224 ホームページ: <https://www.neri-shakyo.com/>

練馬区立区民協働交流センター

練馬 1-17-1 ココネリ3階 TEL: 03-6757-2025 年中無休 9時~22時(12/29~1/3は休業)



facebook

<https://www.facebook.com/Nerimakiodokoryucenter/>



練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



twitter

https://twitter.com/kyodo_nerima



練馬区立区民協働交流センター ツイッター 検索

ホームページ

<http://www.nerima-kyodo.com/>



練馬区立区民協働交流センター 検索

★音声でお読みください

ご存知でしたか? 練馬区立区民協働交流センター発行「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一步の会にお申し込みください。

NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松 2-16-12 TEL: 03-3577-5666